



TBS RADIO&COMMUNICATIONS

Report

2005.7.→ 2006.3. vol.6

いつでも“聞けば見えてくる”

～ラジオが伝えるもの～

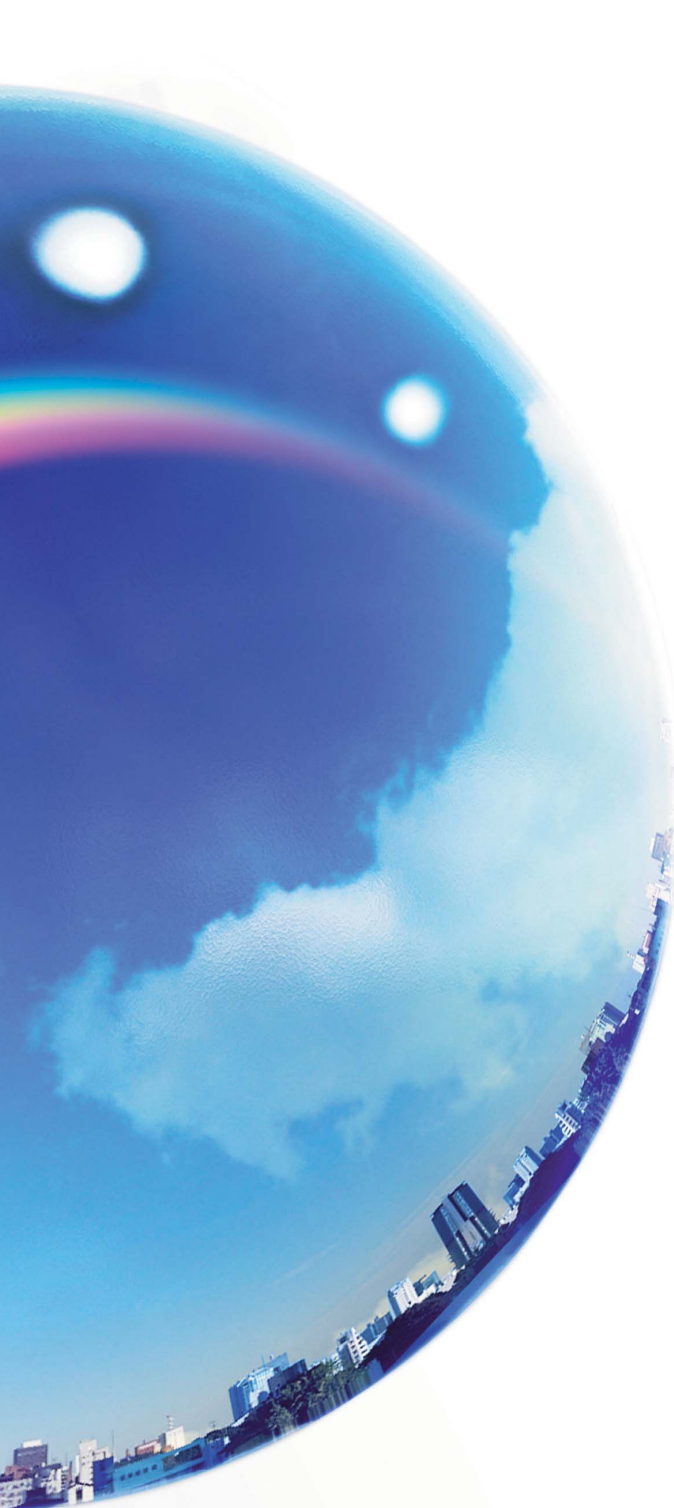
TBSラジオ&コミュニケーションズ(TBS R&C)は2000年に東京放送から分社設立された新しいラジオ局です。母体の東京放送ではそのときすでにラジオ局として50年の歴史がありました。長年培ってきたノウハウと新しい会社ならではのバイタリティで分社1年を経ずに聴取率ナンバーワンになることができたTBS R&Cは、それ以来すべての皆さんからの「信頼」を何よりも大切にしながら、番組やイベントの制作、営業活動に携わってきました。

ラジオが唯一の娯楽、情報源だった時代は遠くに去りました。TBS R&Cの設立時には予想もしなかった速さで社会もメディアも変化を続け、これからどうなっていくのか、ともすれば不安感が先に立つことすらあります。けれどもラジオの力は決して失われることはありません。何よりもラジオは「今」を受け取り「今」を伝えます。その情報には確かな信頼が担保されています。またラジオは日常生活の伴走者です。生活のいろいろな場面でラジオから聴こえる音楽やパーソナリティーの声は、聴く人にぬくもりを届け続けています。ほかにどのようなメディアが現れても、ラジオだけに伝えられるものがある、と私たちは感じています。一方、ラジオはインターネットなどとの融和性も高く、Webラジオ、モバイル、ポッドキャスティングなどで番組の二次利用を軸にしたTBSラジオならではのコンテンツが既に多数展開されています。さらに今年度中には、クリアな音とこれまでにない編成のデジタルラジオ本放送も始まります。TBSラジオの持つブランド力とスキルを最大限に活かして、新規事業でもナンバーワンかつオンリーワンを目指す、そのスタートラインにTBSラジオは立っています。

刺激に満ちた情報があふれる今、あらためてラジオの伝えるさまざまな「音」から想像の翼を広げてみてください。言葉の力は本当に大きい。私どもは、豊かな言葉、心地よい言葉を使って親しみやすくフェアな番組を創り続けます。そのために何よりも必要なのは物事の本質を見極める眼を持つことでしょう。耳をかたむければ普段見えないものが見えてくる放送で、TBSラジオはこれからも、すべての皆さんに「音」を通じて幸せな時間を届け続けたいと考えています。

代表取締役社長 清水洋二

95.4 kHz brings happiness on the Air.



DETAIL

■ ラジオ東京設立～TBSラジオ&コミュニケーションズ分社

1951年 5月	(株)ラジオ東京設立
1951年12月	ラジオ 本放送開始
1955年 4月	テレビ 本放送開始
1960年11月	社名を(株)東京放送(略称TBS)に変更
1965年 5月	JRNネットワーク発足
1971年11月	ラジオの出力を100kWに増力
1978年11月	周波数を954kHzに変更
1992年 3月	ラジオのAMステレオ放送開始
1994年 4月	TBS放送センター竣工

■ TBSラジオ&コミュニケーションズ設立～

2000年 3月21日	(株)ティ・ビー・エス・ラジオ・アンド・コミュニケーションズ(TBS R&C)分社設立
2001年 8月	首都圏ラジオ調査(ビデオリサーチ)単独首位獲得。以降06年6月調査現在30期連続首位
2001年10月 1日	(株)東京放送より放送免許承継
2002年 4月15日	横浜支局開設
2002年 7月	TBSラジオ環境キャンペーンスタート
2003年10月10日	地上波デジタルラジオ実用化試験放送スタート
2005年 4月 1日	(株)TBSラジオ&コミュニケーションズに商号変更
2005年10月 1日	大宮支局開設

OUTLINE

■ 会社概要

創 立	平成12年3月21日
商 号	株式会社TBSラジオ&コミュニケーションズ (略称 TBS R&C)
英文表記	TBS Radio & Communications, Inc.
本 社	〒107-8001 東京都港区赤坂5丁目3番6号 TBS放送センター内
資 本 金	478,750千円
株 主	(株)東京放送(100%)
従業員数	101人(平成18年6月28日現在)

■ 取締役および監査役 (平成18年6月28日現在)

代表取締役社長	清水 洋二
取 締 役	藤井 彰
取 締 役	余田 光隆
取 締 役	橋本 裕幸
取 締 役	入江 清彦
取締役(非常勤)	城所 賢一郎 ((株)東京放送代表取締役専務 TBSテレビ専務取締役)
監査役	水野 征夫
監査役(非常勤)	小川 邦雄 ((株)東京放送常勤監査役)

■ 経営成績

	(平成18年3月期)	(平成17年3月期)
営 業 収 益	15,620百万円	15,833百万円
営 業 利 益	504百万円	935百万円
経 常 利 益	508百万円	937百万円
当 期 純 利 益	178百万円	414百万円
1株当たり当期純利益	18,659.63円	43,321.81円
株主資本当期純利益率	8.8%	22.8%
総資本当期純利益率	3.7%	9.5%
売上高当期純利益率	1.1%	2.6%
期中平均株式数	9,575株	9,575株

■ 財政状態

	(平成18年3月期)	(平成17年3月期)
総 資 産	4,876百万円	4,694百万円
株 主 資 本	2,057百万円	1,978百万円
株主資本比率	42.1%	42.2%
1株当たり株主資本	214,850.46円	206,660.81円
期末発行済株式数	9,575株	9,575株

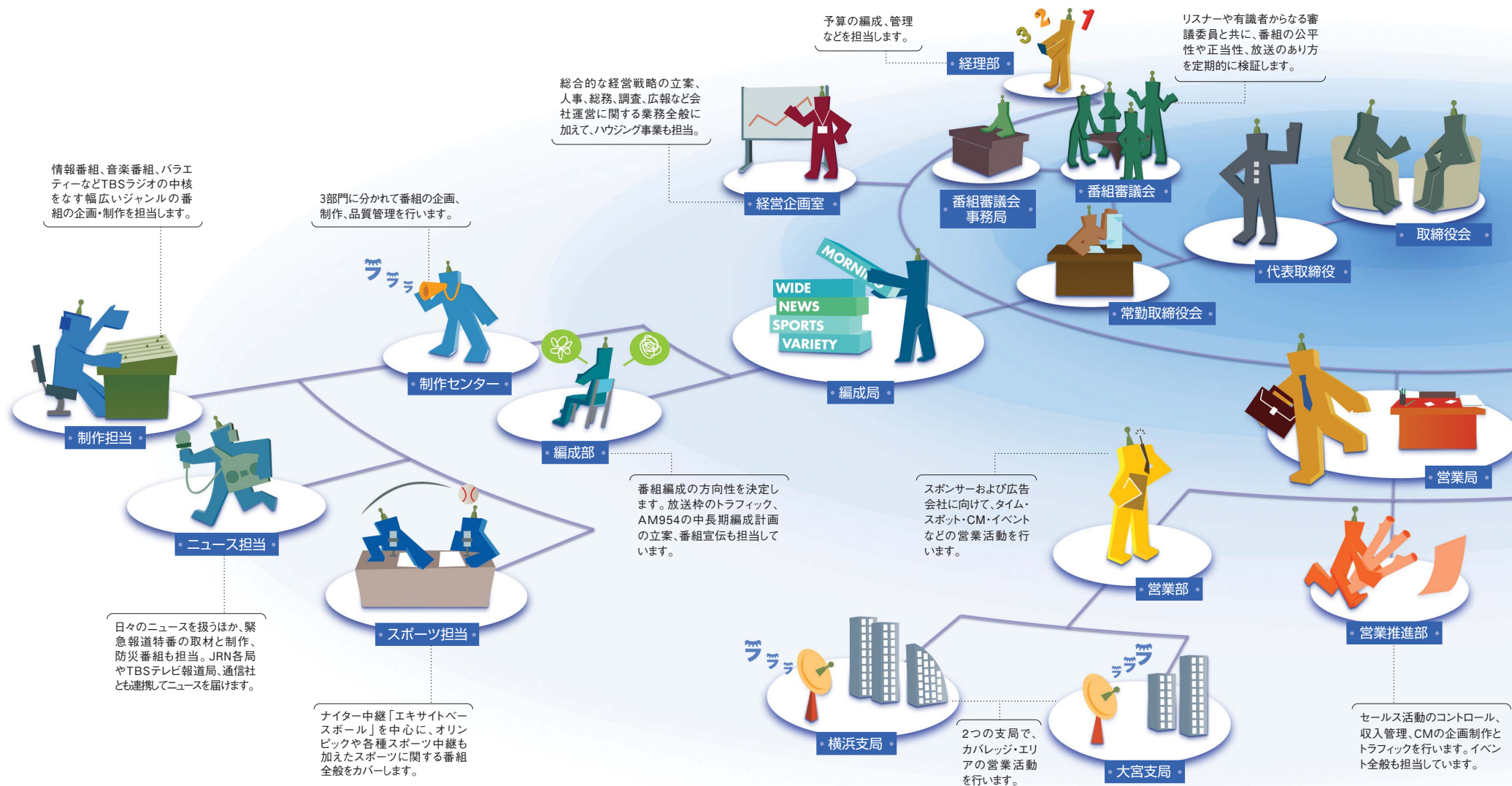
■ 番組審議委員会

委 員 長	吉越 浩一郎 (トリップインターナショナル・ジャパン(株)代表取締役社長)
副 委 員 長	山 野 勝 ((株)講談社 顧問)
	田 中 里 沙 ((株)宣伝会議 月刊「宣伝会議」編集長)
	宮 台 真 司 (首都大学東京 准教授)
	萩 原 健 太 (音楽評論家)
	野 地 秩 嘉 (作家)
	多田羅 万由美 (一般聴取者代表)

All about TBS R&C!

首都圏で一番聴かれているAM954のラジオ放送、放送と連動した多彩なプロジェクト、デジタル時代への取り組み……。

「TBSラジオ&コミュニケーションズ」は、あらゆる方面で常にアンテナを張りめぐらせ、さまざまな可能性に挑戦し続ける会社です。





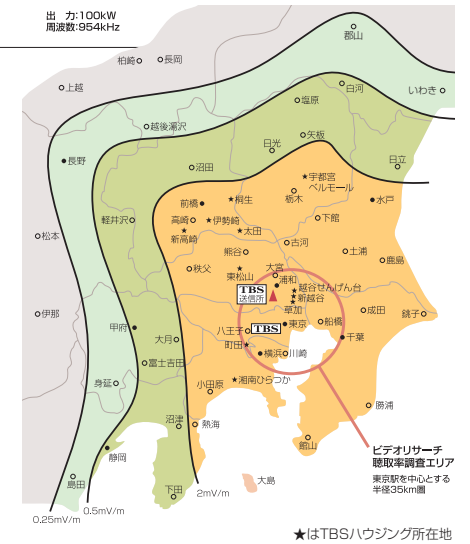
■カバレッジ・エリア

TBSラジオの聴取可能な地域は関東地方の1都6県全域と周辺5県に達しています。聴取率1%は約36万人に相当し、今、この瞬間にTBSラジオを聴いている人は平均54万人。何かをしながら聴けるラジオは生活に密着したメディアとして、幅広くリスナーから支持されています。

凡例

2mV/m……………ごく良好に聴取できる
0.5～2mV/m……………一般に良好に聴取できる
0.25～0.5mV/m……………実用上聴取できる

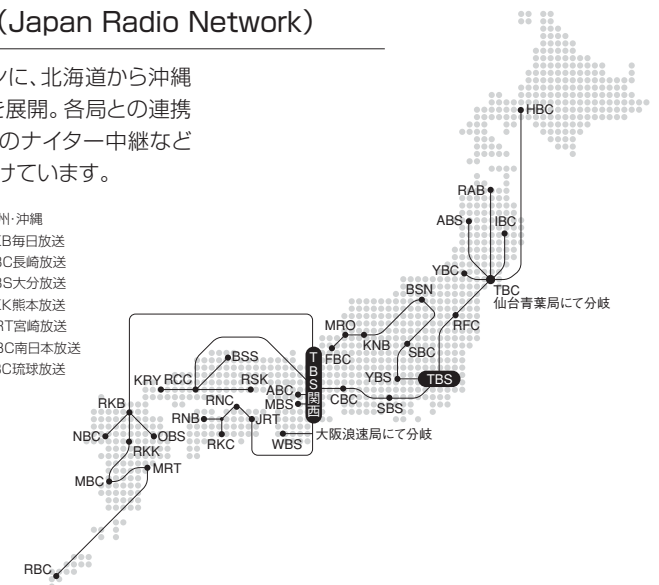
資料:TBSラジオのカバレッジ・エリアは右図のとおりで、「放送区域」(0.25mV/m圏)は関東1都6県を完全にカバーし、さらに周辺5県の50%(福島・長野50%、静岡70%、山梨100%、新潟5% 各人口比)をカバーしています。



■全国ネットワークJRN (Japan Radio Network)

TBSラジオをキーステーションに、北海道から沖縄まで全国34局のネットワークを展開。各局との連携により、ニュース報道や他球場のナイター中継などをタイムリーかつスムーズに届けています。

- | 北海道・東北 | 関東 | 九州・沖縄 |
|-----------|----------|----------|
| HBC北海道放送 | TBS R&C | RSK山陽放送 |
| RAB青森放送 | ●甲信越 | RCC中国放送 |
| ABS秋田放送 | BSN新潟放送 | KRY山口放送 |
| IBC岩手放送 | SBC信越放送 | ●四国 |
| YBC山形放送 | YBS山梨放送 | JRT四国放送 |
| TBC東北放送 | ●北陸 | RNC西日本放送 |
| RFCラジオ福島 | KNB北日本放送 | RNB南海放送 |
| ●関東 | MRO北陸放送 | RKC高知放送 |
| ●東海 | FBC福井放送 | |
| SBS静岡放送 | | |
| CBC中部日本放送 | | |
| ●京阪神 | | |
| ABC朝日放送 | | |
| MBS毎日放送 | | |
| WBS和歌山放送 | | |
| ●中国 | | |
| BSS山陰放送 | | |
| RSK山陽放送 | | |
| RCC中国放送 | | |
| KRY山口放送 | | |
| ●四国 | | |
| JRT四国放送 | | |
| RNC西日本放送 | | |
| RNB南海放送 | | |
| RKC高知放送 | | |
| ●九州・沖縄 | | |
| RKB毎日放送 | | |
| NBC長崎放送 | | |
| OBS大分放送 | | |
| KKK熊本放送 | | |
| MRT宮崎放送 | | |
| MBC南日本放送 | | |
| RBC琉球放送 | | |



AM Radio 954

5年間連続で聴取率No.1を誇るTBSラジオ。業界のリーディングカンパニーとして、より皆さまに愛される番組を提供し、より社会に必要とされるラジオのあり方を追求してまいります。

Staff's Voice

リーディングカンパニーとして、ラジオの素晴らしさを広く伝えていきたい

TBSラジオがNo.1の理由は、制作、営業、編成の強い絆にあると思います。質の高い番組を作ればリスナー、クライアント双方の支持を得られると確信していますから、部署間の利害対立もありません。現在編成が一番力を入れているのが、若い世代を中心にリスナー層を広げること。例えば「ラジオdeマイルキャンペーン」では、「ANAマイレージクラブ」の会員から30代の新規リスナーが多く生まれました。また、ポッドキャストなどに力を入れて、現在ラジオを聴く習慣のない人たちの開拓にもつとめており、手ごたえを感じています。これからも業界のリーディングカンパニーとして、ラジオというメディアの素晴らしさを広く伝えることに、力を注いでいきたいですね。



浅井 敬
編成局 編成部長
1983年入社。モットーは「リスナーの視点を失わないこと」。

エッジの効いた出演者を揃えて、時代に鋭く切り込みます

「テレビの5割増しの過激さ」が、ラジオの面白さ。これは暴論を流すという意味ではなく、同じトピックでもより多彩な意見や深い切り口を紹介できるということです。番組のパーソナリティやコメンテーターには時代の先端を行くメンバーを揃え、萎縮した今の世の中に息吹を与える放送を届けたいと思います。テレビ出演時に自粛されている本音を、ラジオで語ってくださる方も少なくありません。そして今や深夜放送といえば「JUNK」といわれるほど、若者にもTBSラジオが浸透しています。また、永六輔さんや大沢悠里さんはじめベテランの方々も、同じことを繰り返しているわけではなく、常に時代のニーズをとらえた放送を届けているからこそ、長きにわたって支持されているのでしょう。それを何十年と続けられているバイタリティには、頭が下がる思いです。



古川 博志
編成局 制作センター 制作担当部長
1986年入社。「デイ・キャッチ」や「アクセス」を生み出した本人。

*01 番組ラインナップ

幅広い層から支持される多彩で強力な番組の数々。聴取率調査では5年間、トップを走り続けています

聴取率
30期連続
No.1
を獲得

生局にロシの
おはよう直線

朝一番の「聴くスポーツ新聞」
ニュースやスポーツから健康問題まで、幅広い情報を分かりやすくお伝えしています。

森本毅郎
Stand-by
スタンバイ!

首都圏朝のNo.1情報番組
豊富なトピックや多彩なゲストを揃え、首都圏で一番聴かれている平日朝の情報番組。

大沢悠里の
ゆうゆう
ワイド

21年目! ますます好調ワイド
コンセプトは「人情、愛情、みな情報」。平日昼間を楽しく、ほのぼのとお送りします。

ストリーム
STREAM

活字とは違う週刊誌の情報番組
「毎日発行される週刊誌」的な番組。音楽を聴く楽しさもゲストと共に掘り下げます。

飛川雄雄
デイ・キャッチ!

大好評! 1年目の「聴くタリ」
その日に起きたニュースをいち早く、分かりやすく伝えるニュース情報番組。

アクセス

「リスナー参加型」を極めたトーク
リスナーが参加して、パーソナリティやコメンテーターと激論を交わすニュース情報番組。

夜な夜なニュースいちり
バツラジ
X-Radio

オトナが聴ける夜のラジオ
毎日のニュースをネタに、面白おかしく多彩な知識を紹介するオトナのニュースバラエティー。

JUNK JUNK2

今や平日深夜放送の代名詞!
お笑いタレントを中心に、10~20代に絶大に支持されるパーソナリティが日替わりで登場。

土曜ワイドラジオTOKYO

お・お・お・おの新世界

ラジオの達人が贈る土曜の定番
もう半世紀以上ラジオと関わり続けている永六輔が、多彩な企画で送る4時間30分。

サタデー
人天国!
宮川賢のバカバカ
行進曲!!

土曜午後は大爆笑
リスナーの爆笑エピソードを2時間まるまる紹介。1週間の疲れを癒すバラエティー。

全国 こども電話 相談室

ダイヤル回せば答えが!
子供たちの素朴な質問に専門家が答え続けて42年のロングラン番組。

伊集院光 日曜日の秘密基地

知的好奇心を満たす日曜午後
草野球、トーク、時事問題などを、伊集院光ならではの斬新な切り口で送る、情報番組。

2006 News Topics 954

ニッポンのプロ野球と言えばTBS!

5年にわたって親しまれた「ザ・ベースボール」を2006年シーズンより「エキサイトベースボール」としてリニューアル。「プレイボールから試合終了までフルに放送」、「3球聴けば試合が分かる実況」はそのままに、解説陣に佐々木主浩と元木大介を投入するなど、さらなる充実を図りました。



番組キャラクター「エキベア」を各媒体で展開、幅広い層にプロ野球の魅力をアピール。

「伊集院光 日曜日の秘密基地」第43回ギャラクシー賞 大賞を受賞!!

2006年2月26日放送「どの誰かは知らないけれど、話してみたらスゲー人スペシャル」が、放送界の最高峰「ギャラクシー賞」(NPO法人・放送批評懇談会)のラジオ部門の大賞に輝きました。



*02 ラジオのフットワークを活用!

事件をリアルタイムで深く斬る! 報道特番

突発的な出来事への対応は「報道に強い」という伝統を持つTBSラジオの得意ジャンル。2005年夏には「衆院選特番」で、自民党圧勝までの動きを追いました。

8月8日の衆議院解散と同時に、特番の制作を決定。約1ヵ月後の放送に向けて準備開始。

放送枠の決定(編集部)、通常番組休止に伴うクライアントへの対応(営業部)、番組方針決定・出演者交渉(制作)、中継準備(技術部)など、各セクションが急ピッチで追い込みをかける。

オンエアは総選挙当日の9月11日。5時間の番組ではゲストのトークを交え、より深く分かりやすく政情に切り込む。



翌朝には都内数カ所で
号外1万2000部を配布。

*03 コラボレーションで双方の新規顧客を開拓

ラジオdeマイル

全日本空輸(ANA)との共同企画。放送で発表されるキーワードの応募で「ANAマイレージクラブ」のマイルをプレゼント。計3回のキャンペーンで10万人近い方々から応募をいただき、ANAは50代以上の新規会員(=TBSのコアリスナー層)の、TBSラジオは主に30代の新規リスナー(=ANAの主要会員層)の開拓に成功しました。

*04 より便利に聴いていただくために
点字・拡大文字タイムテーブル

サイズはA4版16ページ。番組表のほかに「ニュース・天気予報」の放送時間一覧ページを設けるなど、目の不自由な方にとって大切な情報源であるラジオを、より便利に利用していただける工夫を盛り込みました。



::Staff's Voice

いつでもどこでも
社員全員がジャーナリストです

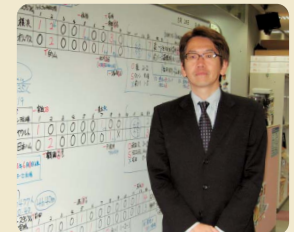
身近な交通情報から世界情勢まで、あらゆる出来事をリアルタイムで的確に伝えるのがニュース担当の役目。非常時の情報提供も重要な使命です。ラジオは生放送がほとんどですから、万が一のときの速報や特番への切り替えもスムーズで、各ワイド番組のプロデューサーにも、緊急時には「あうんの呼吸」で対応してもらえます。「ニュース担当」スタッフはもちろん、非常時には全スタッフの携帯電話に招集がかかり、協力して情報収集に当たる体制も取られているんですよ。放送局員というのは、所属部署に関係なく元来がジャーナリストであり、人々の命を守る使命を帯びているものだと思います。



赤坂知泰
編成局 制作センター ニュース担当部長
1986年入社。テレビ、ラジオの番組制作、
番組宣伝などを経てニュース担当に。

ラジオを持って、
スタジアムにお出かけください

TBSラジオのナイター中継は「3球聴けば試合が分かる」実況と解説に定評があります。その質をさらに高めるべく「何対何でどちらが勝っている」かを3球ごとに伝えないと、実況アナウンサーの前に置かれたランプが点灯する仕組みを作りました。さらに試合が早く終了した場合にはJRNネットワークを駆使して、まだ終わっていない他球場の試合を中継するという試みも始めています。「生」がラジオのナイター中継の魅力ですから、生で伝えられるものはできるだけ届けようというわけです。それから、球場にお出かけのときもぜひラジオをお持ちください。解説には多彩な情報が含まれていますから、聴きながら観戦すれば目の前の試合をもっと深くお楽しみいただけるでしょう。



碧海純
編成局 制作センター スポーツ担当部長
1985年入社。幅広い番組制作、
編成デスクを経てスポーツ担当に。

Various Projects

TBSラジオが培ってきた企画力、機動力、ブランド力を駆使し、
「ラジオ局だからできることは何か？」を考え、放送にとどまらない事業を多角的に展開していきます。

Staff's Voice

さすがTBSラジオと言ってもらえる、
質の高いイベントを

番組のプロモーション的なものから独自の企画まで、手がけているイベントは多岐にわたっていますが、常に心がけているのは「さすがTBSラジオ」と満足していただけるクオリティを維持すること。例えばお笑いタレントの番組宣伝を兼ねる場合は、放送では聴けないオリジナルのネタを用意するなど、イベントならではのプラス・アルファの付加価値を持たせています。イベントへの来場をきっかけにリスナーになっていたくケースも多く、ラジオファンを増やす大切な機会でもあるわけです。TBSラジオとして培ってきた企画力や集客力で何ができるかを常に考え、将来的にはイベント事業を放送事業と並ぶビジネスの柱に育てたいですね。



菊地健志
営業局 営業推進部
1989年入社。深夜番組を長くプロデュース、現在はイベント事業を統括。

夢のお手伝いという意味で、
放送とはまた違ったクリエイティブな仕事です

30年ほど昔、マスコミ大手各社が住宅展示場事業に相次いで参入しました。TBSもその一社でした。放送局がハウジング事業を行う強味は、ブランド力を活かした集客が比較の容易なこと。TBSラジオが皆さまに信頼され高聴取率を維持していることもあり、おかげさまで「TBSラジオの展示場なら安心」というイメージを持っていただいています。モデルハウスを提供する住宅メーカーには、安定した集客が見込めることで還元できる利益も大きいと思います。継続的にラジオCMを流せることも、大きなメリットでしょう。家を購入するのは「夢」を手に入れること。そのお手伝いをするわけですから、放送とはまた違ったクリエイティブな仕事といえるかもしれません。



浦田博光
経営企画室 TBSハウジング担当
1991年入社。運営会社との協力体制の下、ハウジング事業を統括。

*01 イベント事業

番組プロモーションに類するものから独自の企画まで、
多彩なイベントを主催・共催・後援しています

視覚以外の感性を呼び覚ますユニークな展覧会
「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」

真っ暗な空間を聴覚や触覚など視覚以外を使って体験する、ワークショップ形式の展覧会。目の不自由な方のご案内で暗闇の中を歩き、それまで気づかなかった世界と出会います。1989年にドイツで考案され、現在までにヨーロッパを中心に約70都市で開催されました。「視覚以外」という点でラジオにも相通ずるものがあり、今後も積極的に盛り上げていきます。



2005年10月、東京・旧自治大学キャンパス開催時の様子。全世界では100万人以上が体験した、話題のイベント。

番組パーソナリティを起用したライブイベント
TBSラジオ主催「JUNK夏祭り」

普段の放送では互いに顔を合わせることのない「JUNK」のパーソナリティ10組が一堂に集結。TBSラジオならではの顔ぶれによる、生ライブで盛り上がりました。リスナーへ感謝の気持ちを込めて、さらに新規リスナー開拓のために、番組の魅力を活かしたイベントを多数開催していきます。



ナマで聴く音楽も TBSラジオ

幅広いジャンルのアーティストのコンサートやライブを企画・運営。番組作りで培ったノウハウを活かした、質の高いステージが好評を博しています。



日本最大級のファッションフェスティバル
「KOBE COLLECTION」

女性誌で活躍中のトップモデルが勢揃いする、話題のファッションフェスティバルを主催。流行に敏感な若い女性にも、ハイセンスなイベントを提供します。



「夫婦の絆」をテーマにした朗読劇
「60歳のラブレター」

ベストセラーとなった同タイトルの書籍を原作に、5年のロングラン公演となった朗読劇を主催。各番組でも紹介し、多くのリスナーのハートをつかみました。



*02 いざというとき、さらに頼れるラジオに 防災ラジオ954

新潟県中越地震などにより、災害に強いメディアとしてのラジオが見直され、TBSラジオでは対応策のさらなる強化に取り組んでいます。電池交換から修理まで、無料でラジオのメンテナンスを行う「ラジオリフレッシュキャンペーン」も1983年より実施しています。



左／「ラジオリフレッシュキャンペーン」。下／非常時に備えて、TBSラジオオリジナル「手回し充電防滴ラジオ」をラジオショップで販売。



非常時には全社員がレポーター的役割を「災害情報アドレス」

災害時の情報を迅速に提供するために、2005年10月より始まった試み。災害発生と同時に全社員の携帯電話にメールが入り、社員は周囲の被害状況を返信。こうして収集された情報が放送に役立てられます。

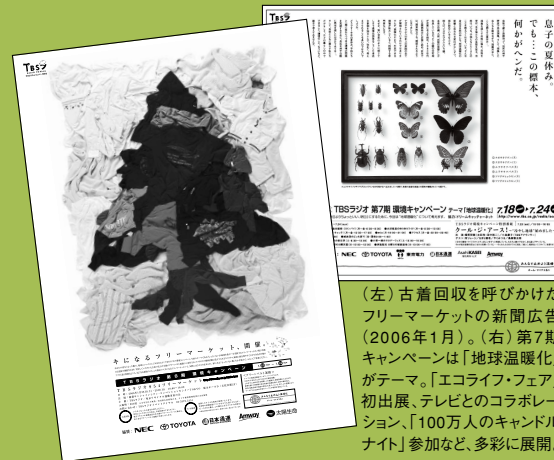
*03 30年にわたって住まい選びのお手伝い TBSハウジング

東京、神奈川、埼玉、栃木、群馬に11カ所の住宅展示場を展開。各住宅メーカーの最新モデルハウスを揃え、お客さまの住宅購入をお手伝いしています。



生活に密着したメディア、 ラジオだからできることを探して5年目 「環境キャンペーン」

社会貢献活動の一環として、2002年7月に開始。「今日よりちょっといい、明日を」をスローガンに、環境問題を見つめ直します。レギュラー番組と特番で関連テーマを取り上げるほか、ビーチクリーンや講演会、フリーマーケットなどのイベントも実施。身近なメディアであるラジオの特性を活かし、日常生活の中でできる環境貢献のあり方を提案していきます。



（左）古着回収を呼びかけたフリーマーケットの新聞広告（2006年1月）。（右）第7期キャンペーンは「地球温暖化」がテーマ。「エコライフ・フェア」初出展、テレビとのコラボレーション、「100万人のキャンドルナイト」参加など、多彩に展開。

TBSラジオ
RADIO 954kHz
今日よりちょっといい、明日を

〔キャンペーン実績〕

第1期：02年7月

第2期：03年1～2月「水」

第3期：03年7～8月「ゴミリサイクル」

第4期：04年1月「省エネ」

第5期：04年7～8月「森・川・海」

第6期：05年1月「衣・食・住」

第7期：05年7月「地球温暖化」

第8期：06年1月「“もったいない”が地球を救う」



（左上）2日間で3トンの古着が集まったフリーマーケット。（右上）キャンペーンで集まった収益金は、「もったいない」を世界に広めたケニアの環境副大臣ワンガリ・マータイさんが有志と設立したNGO「グリーンベルト運動」に全額寄付。（左下）葉山でビーチの清掃。（右下）買い物袋のムダをなくす、TBSラジオオリジナルの「エコバッグ」。

:: Staff's Voice

「環境問題に強いTBSラジオ」として、
社会に貢献したいと思います

TBSラジオが、企業として社会にどんな貢献ができるのか？を考えながら、全社を挙げて取り組んでいます。「環境」は生活と密接に関わった問題であり、生活に密着したメディアであるラジオにも相応しいテーマ。おそらく多くのリスナーの方は「関心はあるけど、何をすればいいのか分からない」とお考えではないでしょうか。そうした方々に向けて、ゴミの分別やアイドリグストップなど、身近な視点で提案できるラジオの力は大きいと思います。今までは年2回、テーマを決めてキャンペーンを展開してきましたが、これからはより頻繁に、いつも何らかの形で環境問題に関わるようにしたいと思います。「環境ならTBSラジオ」と、評価をいただけるようになればよいですね。



松本達也
編成局 編成部
1990年入社。営業デスクなどを
経て現在は番組宣伝を統括。
2006年3月より環境プロジェクト
リーダー。



「チーム・マイナス6%」に参加しています

京都議定書発効に伴って発足した国民的プロジェクト「チーム・マイナス6%」に、在京民放ラジオ局として初めて参加。冷房温度を28℃に設定、954ラジオカーのアイドリグ削減など、社内でも環境負荷軽減に取り組んでいます。

Digital for the Future

「ポッドキャスト」をはじめ、ラジオとインターネットの融和性を活かした新ビジネスを次々に展開。いよいよ始まるデジタルラジオにも、本腰を入れて取り組んでまいります。

Staff's Voice

ポッドキャスティングでも
No.1を目指します

「生放送」がラジオ番組の醍醐味ですが、ダウンロードして聴くポッドキャストには逆に「生でない」からできることがあります。深夜放送を翌朝の電車の中で聴くといった聴取スタイルも可能になります。時間や場所を問わず番組に触れられるのが新規リスナーを広げる機会にもなると思います。2005年に始まったばかりのサービスですが「TBSラジオはポッドキャストでも日本一に!」を合言葉に、今では20以上のラインナップを提供できるようになりました。各番組のパーソナリティやプロデューサーの協力を得て、放送とは違ったオリジナルコンテンツも多数用意しています。大きな可能性を持ったチャレンジャーだと思いますので、積極的に展開してTBSラジオ、そしてラジオ業界全体を元気にしていきたいですね。



三宅正浩
編成局 編成部
2002年入社。編成トラフィックに加えて
ポッドキャスト事業を担当。

音作りのプロとして、
デジタル時代に何を提供できるか考えています

iPodに代表される携帯型音楽プレーヤーの登場で、音声コンテンツに注目が集まっています。すでにホームページや携帯サイト上でプロ野球速報やWebラジオなどのコンテンツ提供の実績を積んできましたが、音作りのプロとしてこれまでに蓄積してきた番組作りのノウハウを活かしつつ、デジタル時代にマッチした新しいソフトを提供していきたいと思います。過去の番組を見直すなどして、独自の企画も検討中です。最近では社外の方々から音声コンテンツ制作に関する相談を受けるようにもなりましたので、そのような要望にも応えていきたいと思っています。



小池 貴久
デジタル推進局 デジタル推進部
2001年入社。モバイル、ウェブなど
デジタル事業のソフト全般を統括。

*01 携帯ラジオの新しいカタチ
ポッドキャスト

iPodなどの携帯型音楽プレーヤーにラジオ番組の音声データをダウンロード。携帯ラジオのように持ち運びでき、時間や場所を問わず聴取できる新しいサービス。TBSラジオは2005年10月にサービスを開始、2006年7月現在で計21番組を配信中です。



podcasting954

<http://www.tbsradio.jp/>



*02 エコマースで「コンテンツライツビジネス」 eコマース

TBSラジオの番組や過去の音源、あるいは主催するライブイベントの映像などを活用して番組の二次利用を促進。番組音源を権利処理して貸し出したり、人気番組の番組本やオリジナルグッズ、CDやDVDなどパッケージ商品をインターネットなどを通して販売しています。



*03 ケータイ、ウェブと連携

TBSラジオモバイル
Webラジオ

パーソナリティの声による着信ボイス、メルマガ、ニュース配信など、番組と連動したオリジナルコンテンツ満載の公式携帯サイトが「TBSラジオモバイル」。番組をオンデマンドで聴ける「Webラジオ」も配信中です。



(左) 携帯のオリジナルコンテンツが好評の「TBSラジオモバイル」。(上) 「Webラジオ」配信中 (写真は「バツラジ」)。

*04 ブログ+ラジオ=!?

「ブジオ!」で臨場感さらに倍増!

2005年10月からナイターオフ期間に放送された「ブジオ!」は、ブログとラジオの融合を試みた実験的な番組。そこで得られたノウハウは、記者が海外取材のレポートを番組HP上にブログとして公開するなど、さまざまな形で番組作りに活かされています。



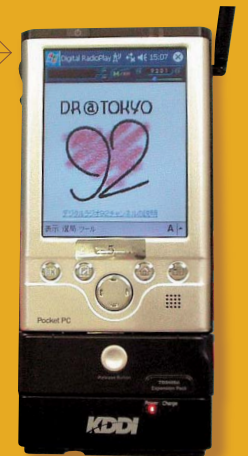
NEXT STAGE

「デジタルラジオ」で、ラジオの
未知なる可能性が広がります。ご期待ください!

まもなく本放送がスタートするデジタルラジオ (地上デジタル音声放送) は、音声のほかに静止画や簡易動画などの多彩なサービスを提供できる新しい放送です。カーラジオや携帯受信機でもクリアな音を受信でき、場所や端末を選ばずに質の高いサービスが可能になります。TBSラジオは、ハード・ソフト両面からデジタルラジオ事業に取り組んでいきます。



(上) 東京タワーの「特別展望台」(地上約250m)に設けられた送信設備。(右) デジタルラジオ専用受信機 (試作機)。



::Staff's Voice

技術力をフルに発揮して、
豊かな音をまもなくお届けいたします

いよいよラジオもデジタルの時代に。デジタル推進局スタッフ一同「これで自分たちの力をフルに発揮できる!」と張り切っています。デジタルラジオは4月から始まった「ワンセグ」と競合するのは? と言われていますが、それは無いと思います。デジタル化されても、ラジオはあくまでも「聴く」ことが主体。アナログ放送が廃止されるテレビと異なり、ラジオの場合はアナログ放送を継続しつつプラス・アルファの新しい切り口でデジタルが加わることになりますから、独自の試みもいろいろと可能だと思います。メーカー各社と協力して、受信機の開発にも取り組んでいます。放送局が機器作りにまで参加するのは、新しいメディアならではのでしょう。今まで聴いたことのない豊かな音を、まもなくお届けいたします。



塩山雅昭
デジタル推進局 デジタル推進部
2004年入社。デジタルラジオ本放送開始に向け、技術とメディア戦略両面の可能性を模索する日々。



送信実験中・・・。



Events of the Year

TBS RADIO&COMMUNICATIONS,2005-2006

7 July 2005	14 (木)	●TBSラジオナイターオフ編成 広告会社説明会(明治記念館) 16:30～ ★「遊学舎祭り」19:00～(明治記念館)
	18 (月・祝)	★第7期環境キャンペーンWEEK ～7/24
	19 (火)	●6月聴取率調査 速報
	21 (木)	■「高見沢俊彦のロックばん外伝THE ALFEEばん」 21:00～22:00
	22 (金)	■「ザ・ベースボール」オールスター(西武ドーム)
	23 (土)	★「金曜Junk2 原口・はなわの角っ歯!」 公開録音 (葉山一色海岸BlueMoon) ★エレキコミック「デタラメ・オン・ザ・ビーチ」(原宿クエストホール) ★「TBSラジオ第7期環境キャンペーン クール・ジ・アース! ～“冷やし地球”始めました～」 15:00～16:55 ■「ザ・ベースボール」オールスター(甲子園)
8 August 2005	24 (日)	■「KEIRIN 新世紀 ～サイクルアスリート達の熱き闘い～」 第14回寛仁親王杯・世界選手権記念トーナメント」 16:10～16:55 ■「ザ・ベースボール」フレッシュオールスター(宮崎)
	31 (日)	■「安住紳一郎の日曜天国」葉山一色海岸より全面生中継
	1 (月)	★「第2期ラジオdeマイルキャンペーン」スタート ～8/31
	8 (月)	■JRN報道特別番組「解散・総選挙が郵政民営化法案参議院で採決」 出演:小西克哉、松本とも子、松田喬和、武田一朗 ■TBSラジオ夏休み交通情報 ～8/21
	13 (土)	■「世界陸上ヘルシンキ 男子マラソン中継」 22:25～23:00 実況:中村秀昭 解説:坂口泰(中国電力陸上部監督)

8 September 2005	14 (日)	■「世界陸上ヘルシンキ 女子マラソン中継」 21:00～23:00 実況:中村秀昭 解説:坂口泰(中国電力陸上部監督) ゲスト:尾方剛(男子マラソン銅メダリスト)
	15 (月)	●8月聴取率調査 ～8/28 ■「戦後60周年特別企画」 19:00～22:00
	19 (金)	■「ストリーム」 放送1000回
	29 (月)	●RADIDEN(AM/FM/TVチューナー搭載携帯電話) 発表記者会見 ★「JUNK夏祭り2005」(日本青年館) 18:00～ 出演:雨上がり決死隊、アンタッチャブル、伊集院光、極楽とんぼ、陣内智則、スピードワゴン、爆笑問題、波田陽区、原口あきまさ・はなわ、笑い飯
	30 (火)	■「森山良子ハートオブポップス」 放送5000回
9 September 2005	1 (木)	●在京ラジオ7社合同ラジオ災害情報交差点 8:45～8:54
	5 (月)	■「アステラス製薬救急の日スペシャル 命を救え! 集中治療室」 20:00～21:00 ★RADIDEN全国47局統一キャンペーン「言い出せなかった“ありがとう”」スタート イメージキャラクター:松田聖子
	11 (日)	■衆議院解散総選挙投票速報特番「日本の争点 みんなの選択・衆参院でバトルトーク」 21:00～26:00 出演:麻木久仁子、宮崎哲彦、宮台真司、二木啓孝、小西克哉、勝谷誠彦
	12 (月)	●選挙号外配布(東京、池袋、北千住、新橋、汐留 各駅) ■「森本毅郎スタンバイ!」 放送4000回 ●8月聴取率調査 速報
	19 (月・祝)	■プロ野球デーゲーム中継 阪神・中日 ★「KOBE COLLECTION」(東京フォーラム)
	26 (月)	■「宮崎美子のみんながほっと介護保険」 20:30～21:00
	30 (金)	●BSラジオ(461ch/462ch) 放送終了



小池環境大臣「アクセス」に出演。「クールビズ」でバトル。



3人組ユニット「美勇伝」がビーチクリーンに参加。



中継車に「チーム・マイナス6%」のロゴ。



60年の節目に戦争を振り返る特別企画。



10組が一堂に集った「JUNK夏祭り2005」。



松田聖子をイメージキャラに統一キャンペーン。

■:番組関連 ★:イベント関連 ●:その他の出来事

10 October 2005	1 (土)	●大宮支局開設
	2 (日)	■「秋山ちえ子の日曜談話室」 最終回 22:30～23:00
	3 (月)	●ナイターオフ編成スタート ■podcasting954リニューアルスタート ■「月曜JUNK 伊集院光 深夜の馬鹿力」 放送10周年
	4 (火)	★「ダイアログ・イン・ザ・ダーク2005東京」 開幕 (旧自治大学) ～11/23
	9 (日)	■「トラックの日」スペシャル 12:00～13:00
	11 (火)	■「第28回全国高校生の主張・音楽祭 ナキワラ」 19:30～20:00
	12 (水)	■パリーグプレーオフ2ndステージ ソフトバンク・ロッテ(福岡ドーム) ※第5戦(10/17)まで放送
	17 (月)	●10月聴取率調査 ～10/23
	22 (土)	■日本シリーズ第1戦 ロッテ・阪神(千葉マリンスタジアム) 17:50～試合終了 ※第4戦(10/26)まで放送
11 November 2005	24 (月)	■「森本毅郎スタンバイ!」 ドイツ全面中継 ～10/28 ●大宮支局開設パーティー(大宮パレスホテル)
	5 (土)	■ラジオワールドTBSラジオ涙そうそうスペシャル「あなたの涙そうそう～6855通の涙」
	10 (木)	●10月聴取率調査 速報
	13 (日)	■「KONAMI CUPアジアシリーズ2005決勝」 千葉ロッテ・三星ライオンズ(東京ドーム)
	20 (日)	★「ゴールデンサークル Vol.8」(品川ステラボール) 出演:寺岡呼人、スキマスイッチ、小田和正 他
	22 (火)	●ザ・ベースボール感謝祭(東京プリンスホテル鳳凰の間) 18:30～
	23 (水・祝)	★ベ이스ターズファン感謝デー「初田啓介の激アツ! ビバ! プロ野球!」 公開録音(横浜スタジアム)
	26 (土)	■ラジオワールド「ストップザガン」
	27 (日)	■民放ラジオ統一キャンペーン番組「あなたに伝えたい言い出せなかったありがとう」 18:00～19:00

12 December 2005	2 (金)	■「生島ヒロシのおはよう一直線」 放送2000回 ■「年末ジャンボ宝くじスペシャル 社長さん! 3億円でっせ! 次長課長の2005年最後の運試し」 19:30～20:00
	3 (土)	■バックグラウンドミュージックススペシャル「若山弦蔵のマイフェイバリット」
	5 (月)	★「第3期ラジオdeマイルキャンペーン」スタート(JRN30局で実施) ～12/18
	9 (金)	●首都圏全24店舗ガソリンスタンドにて954ロゴ入りガムと954press配布 ※各店舗1000個
	11 (日)	■「FIFAクラブワールドチャンピオンシップ トヨタカップジャパン2005」 開幕戦独占中継19:00～試合終了
	12 (月)	●12月聴取率調査 ～12/18
	15 (木)	★「エコプロダクツ2005」に出展(東京ビッグサイト) ～12/17
	17 (土)	■「忘れられた甲子園、忘れられない戦争」
	18 (日)	■「FIFAクラブワールドチャンピオンシップ トヨタカップジャパン2005」 決勝戦独占中継19:00～試合終了 ★「遊学舎 X'masパーティ」(京王プラザホテル)
	19 (月)	■「有線大賞2005」 19:00～20:00
	23 (金・祝)	■「森本毅郎スタンバイ!」 年末座談会公開録音(ラジオ第1スタジオ) 10:00～12:00 ■「メリークリスマス落合恵子です」 19:00～20:00
	24 (土)	●年末年始特別編成スタート ～1/6 ★「四番なかやま」公開生放送実施(ラジオ第1スタジオ) 21:30～23:00
	26 (月)	■「ビタミン“G”僕たちの憧れ ～僕たちにビタミンGを! オヤジ・ルネサンス“LesPaul”の軌跡～」 18:00～19:00
	27 (火)	■「TOTORIモデル住まいの何でも大辞典2005年末スペシャル」 18:00～19:00
	28 (水)	■「ラジオでポン! 2005年時事ネタクイズ ～お笑い VS 音楽リクエスト合戦～」 18:00～20:00
	29 (木)	■「ええ声だらけのラジオ ～癒しの時間をあなたに～」 18:00～19:00 ■「DoCoMo special John Lennon my memory」 19:00～20:00



自民圧勝! の号外1万2千部を配布。



大宮支局開設。



秋山ちえ子、48年の放送にピリオド。



「森本毅郎スタンバイ!」ドイツより全面中継。



「ダイアログ・イン・ザ・ダーク2005東京」



「激アツ! ビバ! プロ野球!」公開録音。



ガソリンスタンドでPR活動。

Events of the year

TBS RADIO&COMMUNICATIONS, 2005-2006

1 January 2006	30 (金)	■「KEIRIN 新世紀 ～サイクルアスリート達の熱き闘い～ KEIRINグランプリ05」 16:10～17:00 ■「2005年赤坂ネーミング大賞」 18:00～19:00 ■「栗山英樹のスポーツ年録 ～2005年 スポーツ界 新たな風～」 19:00～20:00 ★小林賢太郎ソロコントライブ「ボツネン」(東京芸術劇場) ～12/31
	31 (土)	■「第47回輝く! 日本レコード大賞」 17:50～21:00 ■「ニュース年録2005 浅草キッドの敵対的ラジオ」 21:00～22:00 ■「四番なかやま 年越しスペシャル」 22:00～25:00 ■「音泉・オンテナ 歌会始め」 25:00～28:00
	1 (日・祝)	■「ヤマザキ新春スポーツスペシャル ニューイヤー駅伝2006実況中継」 9:00～14:00 ■「第85回天皇杯サッカー選手権大会 決勝」 14:00～16:00 ■「柳家花緑のお年玉中継! 初もうで・新年調査隊」 16:00～18:00 ■「魁! 上原塾」 18:00～19:00 ■「鴻上尚史と磯山さやかの耳で聞く戦後史!」 25:00～28:00
	2 (月)	■「大村正樹の「がつダネ」」 13:00～15:00 ■「渡辺徹の新春お約束ラジオ2006」 15:00～16:40 ■「MDU・バックグラウンドミュージック新春スペシャル ～ニューイヤー音楽会2006～」 19:00～19:55 ■「新春! お宝音源スペシャル お笑い編 ～初笑い! ニッポン爆笑王列伝～」 22:00～23:40 ★「TBSハウジング」新春キャンペーン(全11会場) ～1/4

3 (火)	■「土井敏之・斉木洋子の正月ボケを吹っ飛ばせ!」 13:00～15:00 ■「アクセスニューイヤー緊急増刊号 ～M3のスーパーアクセスチャート～」 15:00～16:50 ■「美輪明宏・薔薇色の日曜日スペシャル日本薔薇色化計画」 19:00～20:00 ■「新春! お宝音源スペシャル 音楽編 ～時代を歌った飾ったアーティストたち～」 22:00～23:40
4 (水)	■「TBSラジオ新春ドラマスペシャル かたみ歌」 19:00～20:00 ■「新春! お宝音源スペシャル ドラマ編 ～その素晴らしいイメージの世界～」 22:00～23:40
5 (木)	■「アステラス製薬・明日も元気 10周年特番 正しい“食”が元気を作る」 19:00～20:00 ■「新春! お宝音源スペシャル CM編 ～いま蘇る、ラジオCMの半世紀～」 22:00～23:40
6 (金)	■「TBSラジオ新春スペシャル 東儀秀樹 春彩の調べ」 19:00～20:00 ■「新春! お宝音源スペシャル スポーツ編 ～あの瞬間が今甦る～」 22:00～23:40
9 (月・祝)	■井原正巳の遥かなるワールドカップ 1:30～2:30
11 (水)	●東武鉄道の特急列車の車内で携帯ラジオを無料配布
13 (金)	●12月聴取率調査 速報
17 (火)	■「災害情報交差点」 8:45～8:54 ★「ラジオリフレッシュキャンペーン」(本所防災館)
21 (土)	★「キック・ザ・カンクロー」公開録音(ラジオ第1スタジオ) 17:00～
22 (日)	■「第11回全国都道府県対抗男子駅伝実況中継」 12:00～15:15
23 (月)	★「TBSラジオ第8期環境キャンペーン もったいないが地球を救う」 ～1/29
28 (土)	■「TBSラジオ第8期環境キャンペーン特別番組 明日のためにできること」 15:00～16:55
29 (日)	■「KEIRIN 新世紀 ～サイクルアスリート達の熱き闘い～ 第47回競輪祭朝日新聞社杯争奪競輪王決定戦」 16:10～16:55



「エコプロダクツ2005」に出展。



「エコプロダクツ2005」でトークショー。



東武線の特急車内で携帯ラジオを無料配布。



いざというときのために、ラジオリフレッシュキャンペーン。



「エキサイトベースボール」キャラクターのエキベ。



「KOBE COLLECTION」



■:番組関連 ★:イベント関連 ●:その他の出来事

2 February 2006	10 (金)	●トリノ冬季五輪開幕 ～2/26
	20 (月)	●2月聴取率調査 ～2/26
	24 (金)	■「トリノオリンピックスペシャル 白銀の祭典 トリノ五輪ハイライト特集」 17:50～20:00
	25 (土)	★「こども音楽コンクール文部科学大臣奨励賞授賞式」(東京オペラシティコンサートホール) 14:00開演 ★「遊学舎」デジタルカメラ&プリント教室(新宿御苑/エプソン本社) ■「トリノオリンピックスペシャル 銀幕のアスリートそれぞれの想い。～そして、カナダ・バンクーバーへの道～」 19:00～21:00
3 March 2006	3 (金)	★朗読コンサート(草月ホール) 19:00～
	4 (土)	■プロ野球オープン戦 巨人-ソフトバンク 13:00～15:00 ■「こども音楽コンクールスペシャル」 19:00～20:00
	5 (日)	■「WBC(ワールド・ベースボール・クラシック) 1次ラウンド 日本-韓国」 17:55～試合終了 ★「KOBE COLLECTION」(パシフィコ横浜) 13:00～
	8 (水)	★「大宅映子の辛口フォーラム」 公開録音(梅窓院祖師堂ホール) 18:00～
	11 (土)	■プロ野球オープン戦 オリックス-巨人 17:50～21:00
	14 (火)	●「高見沢俊彦ロックばん週めくり写真カレンダー」発売 ★小林賢太郎ソロライブ「○ maru」(東京グローブ座) ～3/21
	15 (水)	●2月聴取率調査 速報

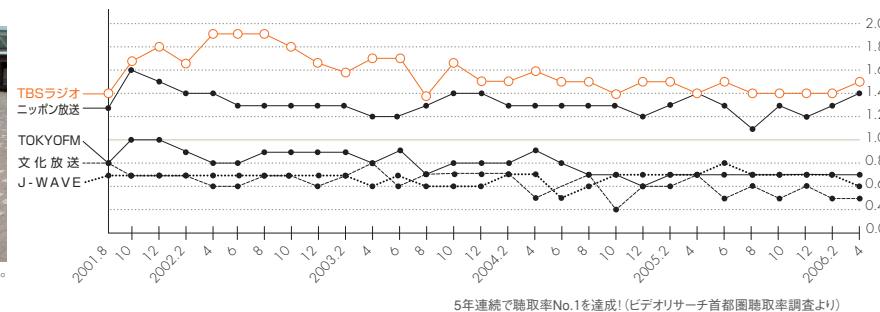
16 (木)	■「WBC 2次ラウンド 日本-韓国」 11:55～試合終了 ■「朗読コンサート」 19:00～20:00
17 (金)	■「日本列島ほっと通信 春の60分スペシャル」 19:00～20:00
18 (土)	■「大宅映子の辛口フォーラムスペシャル」 19:00～20:00
19 (日)	■「WBC準決勝 日本-韓国」 11:50～試合終了 WBC中継 聴取アンケート実施
21 (火・祝)	■「TBS看護スペシャル やさしさの風」 19:30～20:00 ★TOSHIBA presents 東京ラジオ 5社共同キャンペーン「ラジオ課外授業3 ～ラジオは心をつなぐ～」(國学院大学) 13:00～16:00
23 (木)	■「エキサイトベースボールスペシャル プロ野球オープン戦」 横浜-巨人 13:09～15:30 ■「TOSHIBA presents ラジオ課外授業3 ～ラジオは心をつなぐ～」 19:00～20:00
25 (土)	■「エキサイトベースボールスペシャル パ・リーグ開幕戦」 西武-オリックス 13:00～16:55 ■「博士の愛した数式」 19:00～20:30(MBS制作) ■「介護保険スペシャル」 20:30～21:00
26 (日)	■「エキサイトKEIRIN 第59回日本選手権競輪 決勝戦 実況中継」 16:10～16:55
27 (月)	★春休みTBS体験ファミリーツアー ～4/5 計8回
29 (水)	●TBSラジオ番組説明会 16:00～18:00
31 (金)	■「エキサイトベースボールスペシャル セ・リーグ開幕戦 巨人-横浜 実況中継」 17:50～22:00



TBSアナウンサーによる「朗読コンサート」。



WBC中継聴取アンケート。



「ラジオ課外授業3」気象予報士の森田正光(中央)と小林豊、小林麻耶TBSアナ。



こどもたちに放送の仕組みを知ってもらう「春休みTBS体験ファミリーツアー」。

[illegible][illegible]



[本 社] 〒107-8001 東京都港区赤坂5-3-6 TEL.03-3746-1111
<http://www.tbs.co.jp/radio/>

[横 浜 支 局]	〒231-0016	横浜市中区真砂町3-33 セルテ横浜センター9F (JR関内駅前)	TEL.045-227-8011
[大 宮 支 局]	〒330-8669	さいたま市大宮区桜木町1-7-5 ソニックシティビル28F	TEL.048-658-2061
[TBS関西支社]	〒530-0001	大阪市北区梅田2-5-25 ハービスOSAKA11F	TEL.06-6343-4851
[TBS名古屋支局]	〒460-0003	名古屋市中区錦3-23-31 栄町ビル8F	TEL.052-951-1022